
第5回 三朝町議会定例会会議録（第7日）

平成26年6月18日（水曜日）

議事日程

平成26年6月18日 午前10時開議

（質 疑）

- 日程第1 議案第48号 平成26年度三朝町一般会計補正予算（第1号）
- 日程第2 議案第49号 平成26年度三朝町水道事業会計補正予算（第1号）
- 日程第3 議案第50号 平成26年度三朝町国民宿舎事業会計補正予算（第1号）
- 日程第4 議案第51号 三朝町国民健康保険税条例の一部改正について
- 日程第5 議案第52号 三朝町ふるさと健康むらの設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第6 議案第53号 三朝町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について
- 日程第7 議案第54号 三朝町国民宿舎事業の設置等に関する条例の一部改正について
- 日程第8 議案第55号 三朝温泉観光商工センターの指定管理者の指定について
-

本日の会議に付した事件

（質 疑）

- 日程第1 議案第48号 平成26年度三朝町一般会計補正予算（第1号）
- 日程第2 議案第49号 平成26年度三朝町水道事業会計補正予算（第1号）
- 日程第3 議案第50号 平成26年度三朝町国民宿舎事業会計補正予算（第1号）
- 日程第4 議案第51号 三朝町国民健康保険税条例の一部改正について
- 日程第5 議案第52号 三朝町ふるさと健康むらの設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第6 議案第53号 三朝町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について
- 日程第7 議案第54号 三朝町国民宿舎事業の設置等に関する条例の一部改正について
- 日程第8 議案第55号 三朝温泉観光商工センターの指定管理者の指定について
-

出席議員（12名）

1番 石田 恭二	2番 吉田 道明
3番 池田 雅俊	4番 能見 貞明
5番 中 信 貴美代	6番 山口 博
7番 清水 成 眞	8番 藤井 克 孝
9番 福田 茂 樹	10番 平井 満 博
11番 牧田 武 文	12番 山田 道 治

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 ————— 山 根 猛 昭 副主幹 ————— 小 椋 智 子

説明のため出席した者の職氏名

町長 ————— 吉 田 秀 光	副町長 ————— 岩 山 靖 尚
教育長 ————— 朝 倉 聡	総務課長 ————— 早 苗 睦 巳
会計管理者 ————— 山 根 智 美	危機管理課長 ————— 大 村 哲 也
財務課長 ————— 片 岡 里 美	町民税務課長 ————— 石 原 伸 二
福祉課長 ————— 新 寛	子育て健康課長 ————— 前 田 敦 子
農林課長 ————— 青 木 大 雄	企画観光課長 ————— 椎 名 克 秀
建設水道課長 ————— 米 原 英 章	教育総務課長 ————— 小 椋 泰 志
社会教育課長 ————— 西 田 寛 司	社会教育課参事 ————— 松 原 照 宗
社会教育課（図書館）参事 馬 野 真由美	農業委員会事務局長 ——— 吉 田 弘 幸
プランナーみささ支配人 小 椋 誠	

午前9時58分開議

○議長（山田 道治君） おはようございます。

ただいまの出席議員は12名であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を

開きます。

本日届け出のあった欠席者は、議員、当局ともございません。以上、報告いたします。

本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりであります。

日程第1 議案第48号 から 日程第8 議案第55号

○議長（山田 道治君） お諮りいたします。議事の進行上、この際、日程を変更して、日程第1から日程第8の8件の議案を一括議題としたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 御異議なしと認めます。よって、この際、日程を変更して、日程第1から日程第8まで、すなわち議案第48号から議案第55号までの8件の議案を一括議題といたします。

これより質疑に入ります。質疑は、議事の進行上、1件ごとに議案の順を追ってすることといたします。

議案第48号、平成26年度三朝町一般会計補正予算（第1号）について、まず、22ページの第2表、債務負担行為補正及び23ページの第3表、地方債補正について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、歳入についての質疑を行います。26ページ及び27ページについて質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、歳出について、28ページから36ページまで質疑ありませんか。

10番。

○議員（10番 平井 満博君） 文化財調査費の中の……（「ページは」と呼ぶ者あり）35ページ、名勝及び史跡三徳山（正善院）整備事業補助金、こないだの説明で、この補助金は事業者へ出すということでしたけども、事業者とはどこですか、お聞きします。

○議長（山田 道治君） 西田社会教育課長。

○社会教育課長（西田 寛司君） 事業者は、宗教法人正善院が事業者となって行われます。

○議長（山田 道治君） 10番。

○議員（10番 平井 満博君） それと、これが完成した後の管理、管理者というのはどこが管理されるのか、お聞きしたいと思います。

○議長（山田 道治君） 西田社会教育課長。

○社会教育課長（西田 寛司君） 同じく宗教法人正善院のほうで管理をしていただきます。

○議長（山田 道治君） 10番。

○議員（10番 平井 満博君） よろしゅうございます。ありがとうございました。

○議長（山田 道治君） ほかにありませんか。ありませんか、ほかに。

6番。

○議員（6番 山口 博君） 6番、山口。28ページの台湾台中市交流促進事業がございますが、89万4,000円ですが、日程とか派遣者はどのようになっているのかを御説明願います。

○議長（山田 道治君） 椎名課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 台湾台中市相互交流事業の派遣についてでございますが、日程といたしましては、中学生の石岡区との交流事業にあわせまして、派遣期間といたしましては7月30日の水曜日から8月2日までの3泊4日を想定しております。派遣団員につきましては…
…。以上でございます。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

6番。

○議員（6番 山口 博君） 派遣者の内容がわかれば。

○議長（山田 道治君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 派遣団員といたしましては、町長、議長、教育長、議会事務局長を想定しております。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

○議員（6番 山口 博君） はい。

○議長（山田 道治君） ほかにありませんか。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 今の質問についてでございますけども、この台中市のほうに、産民のほうで、委員会のほうで説明受けましたところ、要請があったということでこの4名の方々が行かれるわけですけども、その行かれる趣旨ですね、赴く趣旨についてお伺いをいたします。

○議長（山田 道治君） 椎名課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 趣旨でございますが、弁事処からの要請によりまして、中学生交流事業に伴います主要行事への参加、あわせまして台中市及び石岡区との今後の交流促進協議ということとしております。

○議長（山田 道治君） いいですか。

ほかにありませんか。

4 番。

○議員（4 番 能見 貞明君） 29 ページの婚活イベントの開催事業についてですけども、この婚活イベントというのは大変、私、素晴らしいものだと思っておりますけども、町内在住の男性にとってのこれ企画ですね、資料見ますと。町内在住の女性、特に婿さん取るという女性もたくさんおると思いますが、このイベントに盛り込んでないんじゃないかと思われま。この両方を網羅するような企画であってほしいと思うんですけど、いかがでしょうか。

○議長（山田 道治君） 椎名課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 事業の募集対象及び定員の案でございますが、男性につきましては、20 歳以上 45 歳未満の町内在住の独身の方で定員 20 名を想定しております。女性につきましては、20 歳以上 40 歳未満の独身の方ということで、町内外を問わず定員 20 名を募集することとしております。以上です。

○議長（山田 道治君） いいですか。

4 番。

○議員（4 番 能見 貞明君） それは募集要項だけですね、何か聞いとることとちょっと違うのではないかなと思うんですけども、女性、いわゆる婿さん取る人もたくさんおると思うんですよ、これ男性だけのイベントに思われるんですけども。

○議長（山田 道治君） 4 番。

○議員（4 番 能見 貞明君） 追加ですけども、募集要項を見ると、男性のちょっと会議されるでしょ、男性集めて参加者の婚活セミナーをね。それは男性を集めての婚活セミナーですね、事前にやられるの、だから男性だけのイベントに感じるんですけど。

○議長（山田 道治君） 椎名課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 男性に絞ったという形では考えてございませんが、平成 22 年の国勢調査の結果によりますと、20 代から 50 代までの人口のうち男性の独身率が 35.1% となっておりました。女性につきましては同年齢層で 21.4% という数字が出てございまして、その数字からも男性にいたしましては町内に限り、女性にいたしましては町内外にという形での想定をしておるところでございます。

○議長（山田 道治君） そのほかありませんか。

6 番。

○議員（6番 山口 博君） 33ページの温泉ライダー開催事業費の積算内訳を教えてください。

○議長（山田 道治君） 椎名課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 温泉ライダー開催事業費の内訳を御説明いたします。

全体的には、鳥取県が誘致をいたします「温泉ライダー I N三朝温泉」の開催に伴いまして、誘客の促進に向けた事業展開を図る経費としておるところでございます。その中で、経費負担の考えといたしまして、鳥取県は大会運営の費用、三朝町につきましては受け入れ部分の費用ということで、総務的な経費と、それからおもてなしの部分で屋台を開設いたします経費、あるいはコースを封鎖いたしますことからコース周辺の住民の方への対応経費という3点で考えておるところでございます。

○議長（山田 道治君） 質問される方は、挙手して番号言ってください。

6番。

○議員（6番 山口 博君） 周辺のほうの対応ということで、どういう内容を想定しておられますか。

○議長（山田 道治君） 椎名課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 2月から、大瀬区さんでございますが、御説明を申し上げながら、5月の18日に大瀬区の総会を開いていただいて、こちらを会場とさせていただくことにつきましての御了解をいただきました。その協議経過の中で、大瀬区とされましては、区としても大会にいろんな面での参加をしたいという意向の中で、区民全体となっても盛り上げていかれたいという御意見を頂戴いたしまして、ただ、コースとして封鎖をいたしますものですから、区民全体がそのイベントに携われるような、あるいは参加をできるような形でいろんな対応を考えていただきたいということでの御要望をいただいております、それに対応するものでございます。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

4番。

○議員（4番 能見 貞明君） 引き続き同じ温泉ライダーの件なんですけども、きのうの委員会で私も質問させてもらったんですけども、3月の議会ではこの催し物に対しての予算の説明というのがありませんでした。それで、予算は6月議会に補正で出すということでしたけども、昨日の説明ですね、331万6,000円とお聞きしました。この金額はかなりの高額な予算であります、三朝町にとっても。当初このイベントがわかったときに、企画がわかったときの計画されなかったなら、ある程度の金額というのがわかったじゃないでしょうかね。

○議長（山田 道治君） 椎名課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 今回の「温泉ライダー I N三朝温泉」でございますが、今年度、平成26年度、温泉ライダーという形で、東日本を中心といたしまして各温泉地で開かれております。西日本といたしましては今回の三朝温泉での開催が初の開催となるものでございますが、東日本のほうでは石川県の加賀温泉郷でございますとか、あるいは栃木県のさくら市で開催をされておりました、そのような事例も参考といたしながら県と町の役割分担の中で調整を進めておりました、これまでの議会の委員会の中では予算というものについて具体的な数字を御説明する段階ではございませんでしたので、調整をした結果でもちまして今回の議会に提案をさせていただいているところでございます。

○議長（山田 道治君） いいですか。

ほかにありませんか。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 今のことにしましてですけども、この温泉ライダーの総予算的なものがあるはずで、その中で三朝町が幾ら出すかということが示されていなければ、この予算書そのものが十分な説得力を持たないと思いますけども、いかがでしょう。

○議長（山田 道治君） 椎名課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 確定した数字ではございませんし、まだ契約もなされておられませんので、県のほうが誘致をいたします主催者に対しましての委託金につきましては確定的な数字ではございませんが、1,000万円近い大会経費で委託をされるというような情報が入っております。

三朝町につきましては、先ほども御説明をいたしました、受け入れという部分の中で、例えばレースに参加をされまして、7部門にわたってレースがされるわけでございますが、商品的なものにつきましては大会主催者のほうが提供いたしますが、地元といたしましての副賞部分的な部分あるいはレースに参加をいただきます方、それから地元の方等への、屋台等も開きますので、そちらのほうでの昼食提供的なものというのも経費に入っております、これは東日本での大会でもそのような対応が地域としてなされているというようなことから、今回の提案となっております。

○議長（山田 道治君） 3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 事細かく、こういった内容のものということを私はお聞きしているのではなくて、過去に2回やっとなるわけですね。その中で、大体大会経費がこれくらいあ

て、その中で主催者は大体これくらいのものであるというものがあれば、それにこの金額についての説得力があるのではないかというふうにお尋ねしとるわけです。そこのところをちょっともう少し明確にお答え願いたい。

○議長（山田 道治君） 椎名課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 東日本での大会部分につきましては、そういった費用的な部分についての情報は入れておりませんので、その大会運営に係りましての基本的な考え方を参考にいたしまして、三朝町としての地元での対応部分について提案をさせていただいているところでございますので、御理解を賜りたいと思います。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

○議員（3番 池田 雅俊君） はい。

○議長（山田 道治君） ほかにありませんか。

2番。

○議員（2番 吉田 道明君） さっき能見議員が質問されましたけども、同じようなことになると思いますけども、婚活イベントの開催についてですが、婚活イベントで一番大切なのは、募集の仕方、それからここに書いておられるように婚活セミナーを開催するということだと思うんですが、ちょっと3つ教えてください。なぜ募集に定員を20名で限定されたのかということと、もう一つは、どういう形で募集されるのかをもうちょっと詳しく、といいますのは、やっぱり三朝町にある各種団体の全部に声かけて協力していただくべきではないかと私は思いますが。それと、どういう形で婚活セミナーを行われるのかということをお教えてください。

○議長（山田 道治君） 椎名課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 定員を設けた部分でございますが、予算的なものとの兼ね合いによりまして20名を定員とさせていただいておりますし、まず初めて久々の町が主催をいたしますイベントでございます、ほぼ妥当な数なのかなというところでの想定でございます。

それから、募集方法でございますが、お認めをいただいた以降になりますが、8月1日から募集を開始をしたいと。開催日につきましては10月5日の日曜日を想定しておりますが、募集方法につきましては、今の想定では、新聞広告でございますとか、あるいはNCN、それから広報紙、チラシ配布、防災行政無線といったような形での呼びかけをしたいと思っておりますし、あわせて、先ほど吉田議員のほうからありましたように、例えば青年団でございますとか各団体等にも呼びかけをいたしまして募集をさせていただきたいというふうに考えておるところでございます。

それから、流れといたしましては、10月の5日、時間的には午前10時半から4時半ぐらいまでを想定しておるところでございますが、まずは参加の方に浴衣に着がえていただいた中で、三朝温泉を舞台としまして、より触れ合う機会を多く持っていただくような流れとしたいと考えております。

○議員（2番 吉田 道明君） わかりました。

○議長（山田 道治君） いいですか。

ほかにありませんか。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 今に関連してでございますけども、婚活ですね、これ要項を熟読させていただきますと、三朝町在住の独身男性にいわゆるお嫁さんをとというふうにとれるわけです、とれるわけって、もうそういうものだ。それは、定住、いろんな面で十分にこれは評価できる企画だと思うんですが、先ほど能見議員もちょっと言われましたけども、三朝町内にはいわゆるお婿さんを待っとる女性もおるわけですし、そこのところの企画というものは、先ほどの能見議員の質問に対する答えになってなかったと思うんですけども、そこの辺を網羅するということは、まだ時間ありますんで、そこのところは企画の中に盛り込むことはできないのかということ再度お伺いしたい。

○議長（山田 道治君） 椎名課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 募集開始までの部分につきましては、考慮しながら検討に加えさせていただきますと考えます。

○議長（山田 道治君） ほかにありませんか。

8番。

○議員（8番 藤井 克孝君） 35ページですけど、文化費と文化財調査費の部分で、文化費職員が何人おられて、どのように調査してどのような結果でどのような文化的な財産があるのか、そこら辺をお願いいたします。（「これ人件費だ」と呼ぶ者あり）人件費、済みません、なら文化費のほうの人件費の部分で答えをお願いいたします。

○議長（山田 道治君） 早苗総務課長。

○総務課長（早苗 睦巳君） 人件費の補正でございますけれども、文化費職員のところによります職員の共済費の変更がございましたので、その部分について変更をさせていただいております。以上でございます。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

ほかにありませんか。

8番。

○議員（8番 藤井 克孝君） 8番。何人おられて、どのような調査をされているのか。

○議長（山田 道治君） どなたか。

西田課長。

○社会教育課長（西田 寛司君） 文化財の関係の職員でございますが、文化財室という室を社会教育課のほうに設けてありまして、そちらに2名の職員が配置されております。

どのような調査ということになりますと、文化財保護調査員が中心になりましてあらゆる文化財について調査をしておりまして、現在行っておりますものは、三朝町の自然植生調査が1つ大きなものがございます。さらに継続的に行っているものとして、石造物調査、さらに寺院、神社の鉄製の鰐口調査、さらに集落で保存されております古文書の調査、そういうふうなものを今年度行っております。

○議長（山田 道治君） いいですか。

○議員（8番 藤井 克孝君） いいです。

○議長（山田 道治君） ほかにありませんか。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） ちょうど同じ35ページの正善院の部分ですけども、3月の一般会計予算書には正善院保存修理事業補助金として100万円が上がるとのわけです。このたび上がってきたのは、名勝及び史跡三徳山（正善院）整備事業補助金というふうにな名前が変わって出てきて、その金額の差額が10万4,000円というふうになっておりますが、このところの差異についての説明を求めます。

○議長（山田 道治君） 西田課長。

○社会教育課長（西田 寛司君） 先に事業名についてでございますが、3月当初の予算につきましては、正善院の修復ということを第一に考えてそういう事業名になっておりますが、予算におきましては、名勝及び史跡三徳山の整備ということで、三徳山全山を見たときに正善院の部分が損傷していると、それを直すことによって三徳山全山がかつての輝きを取り戻すような、そういうことを目指しての事業名変更でございます。

続いて、その差額の部分についてでございますが、宗教にかかわるエリア、正善院の建物は内仏形式の寺院ということで、庫裏と本堂部分が一体となった建物でございました。その内仏部分というのが須弥壇と、仏さんが祭られている場所でありまして、その部屋を除いたところでの補

助ということで今回提案させていただいております。

○議長（山田 道治君） 3 番。

○議員（3 番 池田 雅俊君） 宗教部分を取り除くというそのやり方ですね、先ほども最初に平井議員のほうから質問されて、これは事業者は誰になる、宗教法人正善院であると、その管理は宗教法人正善院であると。これ宗教法人正善院に対して出すわけであって、そこに何ら宗教法人がどうであるとかというようなちゅうちょがある必要はないのではないかと。10万4,000円の差額というのは、これはええかげんなもんじゃないかと、できるものですよ。もしそうであるとするならば、これは正善院に対する愚弄であって、史跡・名勝を構成する重要な要素であるからという答弁がありました、3月で。それと趣旨が変わっちゃやしませんかな。いわゆる盾と矛とをひさぐ者になりやしませんか。やるんならきちっとした形で、国立公園である三徳山に来られるお客さん、観光客にいいものを見ていただくという立場からすると、こんな金額をそういった形で減らして不十分なものができやしませんかな、そこをお伺いしたい。

○議長（山田 道治君） 西田課長。

○社会教育課長（西田 寛司君） 今回提案させていただいております予算は、実施設計の業務費でございます。その中で、三徳山にふさわしい建物になるように設計されてくるものと思いますし、設計に当たっては、県の文化財の保護審議会の皆さんあるいは大学の有識者の皆さんに検討委員会を構成していただいて、文化庁、県、教育委員会の指導のもと、ふさわしい建物にしていこうということでございますので、実施設計という経費についてはこれで十分やっていけると思っております。

○議長（山田 道治君） 3 番。

○議員（3 番 池田 雅俊君） その答弁では、じゃあ、これ3月認められたときと今回した場合では、明らかに10万4,000円という差額分だけが安くなってるわけです。それで十分なものと言えるかどうか。そりゃ高けりゃええとかいうもんじゃないかもわかりませんが、そのところに金額の差異というのは明らかに、要するに質が落ちるとする判断になるわけです。だから実施設計って、同じもんであるならば同じように上げてくるべきではないのでしょうか、どうですか。

○議長（山田 道治君） 朝倉教育長。

○教育長（朝倉 聡君） 済みません、かわって答弁させていただきたいと思っております。

今回の補助金につきましては、三徳山の名勝でございます正善院の庭園を鑑賞する案内施設、それから正善院に、いわゆる文化財を展示する施設としてそういうふうな施設をつくるために補

助しようとするものでございまして、ですからそういう趣旨でございますので、宗教にかかわる部分は除外して、その部分に関する案内施設の部分について助成をしようとするものでございまして、御理解賜りたいと思います。

○議長（山田 道治君） 3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） あの……（「3回済んだ」と呼ぶ者あり）

○議長（山田 道治君） 3回済んだそうです。またの機会に。

ほかにございませんか。

4番。

○議員（4番 能見 貞明君） 今の質問なんですけども、ちょっとよくわからんですけども、一番最初の平井議員が質問されました、これは事業者、管理者はどなたですかということで、宗教法人正善院と言われました。それで、この89万6,000円は宗教以外のところ、これちょっとよくわからんですけど、同じ建物で管理者も事業者も一緒なのに宗教以外というところがあるですか。

○議長（山田 道治君） 西田課長。

○社会教育課長（西田 寛司君） 建物全体としては、従来、宗教施設として建っていたわけですが、このたび正善院さんのほうで検討され、それを実施設計費として補助するということにさせていただいている部分につきましては、宗教行為が行われる内仏と言われる須弥壇のあるその部屋だけを除き、そのほかの場所につきましては、ガイダンス施設、三徳山の魅力を案内する施設、さらには、庭園、名勝三徳山を鑑賞していただく施設として、従来の機能を変えて新たにそういう機能を持たせて建てていくというようなことでございますので、面積案分によって内仏面積を引き、設計経費の予定額であります1,600万という設計予定額ですが、それから内仏を面積案分で引いて算出した額でございます。

○議長（山田 道治君） いいですか。

4番。

○議員（4番 能見 貞明君） 非常に苦しいそれは解釈じゃないかなと思うんですけども、事業者と管理者が一緒なのに、ということは建物が一緒ということになります。それは非常に苦しいではないかなと思うんですけども、そう言われたらそうだと思います。ええです。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

7番。

○議員（7番 清水 成真君） 今の説明であります、文化財の名勝・史跡の部分であります。

私が理解するのは、恐らくこの100万が89万6,000円に落ちたということは、その部分の10万4,000円については正善院が負担していくという部分でないかと。ですから建物自体は、一切見劣った部分ではなくて、その宗教部分に関しては正善院が負担してきちんとした建物を建てていくということではないかと思いますが、いかがですか。

○議長（山田 道治君） 西田課長。

○社会教育課長（西田 寛司君） 今、御指摘いただきましたとおりでございます。さきに出しました100万というときの設計費につきましても1,600万、今回につきましても1,600万ということで、設計費の総額については何ら変更したものではありません。ただし、建物の中の宗教にかかわる部分を補助対象外として再計算したということでございます。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、37ページ、38ページ、給与費明細書及び全般について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

以上で議案第48号、平成26年度三朝町一般会計補正予算（第1号）に関する質疑を終結します。

議案第49号、平成26年度三朝町水道事業会計補正予算（第1号）、41ページから53ページについて質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第50号、平成26年度三朝町国民宿舎事業会計補正予算（第1号）、57ページから70ページについて質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第51号、三朝町国民健康保険税条例の一部改正について、71ページから77ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第52号、三朝町ふるさと健康むらの設置及び管理に関する条例の一部改正について、7

9 ページ、80 ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第53号、三朝町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について、81 ページから83 ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認めます。進行いたします。

議案第54号、三朝町国民宿舎事業の設置等に関する条例の一部改正について、85 ページ、86 ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第55号、三朝温泉観光商工センターの指定管理者の指定について、87 ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

----- . ----- . -----

○議長（山田 道治君） 以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

午前10時33分散会
